

5	貧 血 検 査
----------	----------------

1. 概 要

- 1) 目 的 貧血の早期発見・治療
- 2) 対 象 児童・生徒

2. 判定基準

【小学生】

項 目		異常を認めず	要観察	要精検
血色素量	(g/dl)	11.5以上	10.6～11.4	10.5以下
赤血球数	(10 ⁴ 個/mm ³)	400以上	371～399	370以下
ヘマトクリット値	(%)	35.0以上	32.5～34.9	32.4以下

【中学生】

項 目		異常を認めず	要観察	要精検
血色素量	(g/dl)	11.5以上	10.0～11.4	9.9以下
赤血球数	男子	410以上	370～409	369以下
	女子	390以上	360～389	359以下
ヘマトクリット値	男子	36.0以上	33.0～35.9	32.9以下
	女子	34.0以上	32.0～33.9	31.9以下

【高校生】

項 目		異常を認めず	要観察	要精検
血色素量	男子	13.0～16.6	12.0～12.9 16.7～18.5	11.9以下 18.6以上
	女子	11.4～14.6	10.8～11.3 14.7～16.5	10.7以下 16.6以上
赤血球数	男子	400～539	360～399 540～600	359以下 601以上
	女子	360～489	330～359 490～550	329以下 551以上
ヘマトクリット値	男子	38.0～48.9	35.0～37.9 49.0～57.0	34.9以下 57.1以上
	女子	34.0～43.9	31.0～33.9 44.0～55.0	30.9以下 55.1以上

* 血色素量が「異常を認めず」であれば、赤血球数・ヘマトクリット値のいずれか一方もしくは両方が「要観察」であっても貧血判定は「異常を認めず」となる

3. 実施状況

225校から委託を受け、28,327人実施した。内訳は、小学校6,595人、中学校15,379人、高等学校5,788人、専門学校565人であった。

表1 貧血検査実施状況

区分 対象	性別	受診者数	異常を認めず		要観察		要精検	
			人	%	人	%	人	%
小学校 (117校)	男	3,427	3,396	99.1	24	0.7	7	0.2
	女	3,168	3,137	99.0	24	0.8	7	0.2
	計	6,595	6,533	99.1	48	0.7	14	0.2
中学校 (79校)	男	7,824	7,751	99.1	36	0.5	37	0.5
	女	7,555	7,195	95.2	244	3.2	116	1.5
	計	15,379	14,946	97.2	280	1.8	153	1.0
高等学校 (22校)	男	2,476	2,369	95.7	89	3.6	18	0.7
	女	3,312	3,048	92.0	171	5.2	93	2.8
	計	5,788	5,417	93.6	260	4.5	111	1.9
その他の 学校 (7)	男	63	57	90.5	5	7.9	1	1.6
	女	502	456	90.8	31	6.2	15	3.0
	計	565	513	90.8	36	6.4	16	2.8
総数 (225校)	男	13,790	13,573	98.4	154	1.1	63	0.5
	女	14,537	13,836	95.2	470	3.2	231	1.6
	計	28,327	27,409	96.8	624	2.2	294	1.0

表2 項目別実施状況

区分 対象	性別	受診者数	血色素量						赤血球数						ヘマトクリット					
			異常を認めず		要観察		要精検		異常を認めず		要観察		要精検		異常を認めず		要観察		要精検	
			人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
小学校 (117校)	男	3,427	3,396	99.1	27	0.8	4	0.1	3,364	98.2	60	1.8	3	0.1	3,370	98.3	53	1.5	4	0.1
	女	3,168	3,140	99.1	26	0.8	2	0.1	3,060	96.6	104	3.3	4	0.1	3,128	98.7	37	1.2	3	0.1
	計	6,595	6,536	99.1	53	0.8	6	0.1	6,424	97.4	164	2.5	7	0.1	6,498	98.5	90	1.4	7	0.1
中学校 (79校)	男	7,824	7,753	99.1	51	0.7	20	0.3	7,684	98.2	134	1.7	6	0.1	7,692	98.3	99	1.3	33	0.4
	女	7,555	7,201	95.3	263	3.5	91	1.2	7,307	96.7	228	3	20	0.3	7,321	96.9	129	1.7	105	1.4
	計	15,379	14,954	97.2	314	2.0	111	0.7	14,991	97.5	362	2.4	26	0.2	15,013	97.6	228	1.5	138	0.9
高等学校 (22校)	男	2,476	2,372	95.8	92	3.7	12	0.5	2,242	90.5	228	9.2	6	0.2	2,308	93.2	160	6.5	8	0.3
	女	3,312	3,050	92.1	171	5.2	91	2.7	3,162	95.5	146	4.4	4	0.1	3,097	93.5	183	5.5	32	1
	計	5,788	5,422	93.7	263	4.5	103	1.8	5,404	93.4	374	6.5	10	0.2	5,405	93.4	343	5.9	40	0.7
その他の 学校 (7)	男	63	57	90.5	5	7.9	1	1.6	56	88.9	7	11.1	0	0.0	54	85.7	9	14.3	0	0.0
	女	502	456	90.8	31	6.2	15	3.0	485	96.6	17	3.4	0	0.0	470	93.6	27	5.4	5	1.0
	計	565	513	90.8	36	6.4	16	2.8	541	95.8	24	4.2	0	0.0	524	92.7	36	6.4	5	0.9
総数 (225校)	男	13,790	13,578	98.5	175	1.3	37	0.3	13,346	96.8	429	3.1	15	0.1	13,424	97.3	321	2.3	45	0.3
	女	14,537	13,847	95.3	491	3.4	199	1.4	14,014	96.4	495	3.4	28	0.2	14,016	96.4	376	2.6	145	1.0
	計	28,327	27,425	96.8	666	2.4	236	0.8	27,360	96.6	924	3.3	43	0.2	27,440	96.9	697	2.5	190	0.7

要精検294人（1.0%）、要観察624人（2.2%）、異常を認めず27,409人（96.8%）であった。要精検の割合は女子231人（1.6%）、男子63人（0.5%）と女子が男子の3.7倍と高い傾向がみられた。小学校の頃は貧血に男女比はみられないが、中学校、高等学校と年齢が上がるにつれて要観察、要精検ともに男子の割合が減少し、女子のその割合は増加傾向にある。